

狛江・多摩地域の地下水・水道水に
有害化学物質！
有機フッ素化合物

狛江市民の血液検査の説明も

PFAS 汚染

実態は？ どうしたらいいの？ 緊急学習会

講師：根木山幸夫



(多摩地域の有機フッ素化合物 (PFAS) 汚染を明らかにする会 共同代表)

主催：PFAS 汚染を明らかにする狛江の会

(問い合わせ：重国たけし 090-1775-9052 sigeny@nifty.com)

6月12日(月) 午前10時～

場所：中央公民館講座室

(予約不要 どなたでも参加できます)

発がん性、脂質異常症や、子どもの成長の遅れ、生殖機能への影響なども指摘される PFAS。米軍横田基地で使われてきた泡消火剤などに含まれ、多摩地域で地下水汚染が広がっています。近年、狛江でも基準値を大きく超える高い値の PFAS が検出されています。

実態と対策について、いっしょに学びませんか？ 疑問、心配事について聞いてみませんか？

多摩地域 650 人を対象に行われてきた血液検査(血中 PFAS 濃度を測定・京都大学原田准教授)が狛江市民を対象に行われます(6月27日)。参加者(20人)を募っています(詳しくはうら面参照)